

日本全国ご当地 エネルギー市民ファンド勢ぞろい

～エネルギー、農業、食と酒、人という「地域資本」を活かして～

〈入場料〉無料

2014年4月26日(土) 日比谷図書文化館大ホール
(千代田区日比谷公園1番4号)

プログラム

どの部からでも参加可能です。

開場: 13:00

第1部: 13:15~14:20 上映会

第2部: 14:30~15:50 市民ファンド説明会

第3部: 16:00~17:30 トークセッション

主催: 株式会社自然エネルギー市民ファンド

ホームページ: www.greenfund.jp

メール: info@greenfund.jp

担当: 永田 03-5942-8987



上映会「パワー・トゥ・ザ・ピープル」

市民ファンド説明会

トークセッション

第1部

13:15~14:20

上映会 ドキュメンタリー映画「パワー・トゥ・ザ・ピープル」



関根健次
ユニテッドピープル協
代表取締役
(コメンテーター)

“人々にパワーを”これこそ究極の民主化といえるでしょう。「パワー・トゥ・ザ・ピープル」は、オランダで再生可能エネルギー普及に取り組む活動家や、10年かけてデンマークのサムソ島の100%クリーンエネルギー化を実現し、2008年にTIME誌の「環境ヒーロー」に選出されたソーレン・ハーマンセンの取り組みなどを紹介する、私たちに勇気や力を与えてくれる明るいビジョンに満ち溢れたドキュメンタリーです。

人口4200人のサムソ島は、本土の電力会社を通さずに電力を確保するため、海上風力発電と太陽光による自家発電を取り入れているほか、農業中心の土地柄を利用してバイオマスやバイオ燃料を製造しています。その結果、エネルギーの自給を超えて、余剰電力を売って利益を得るところまで進んでいます。地域でお金もエネルギーも循環し、人々が生き生きと自らのエネルギーを活かして暮らす時代が来ています。

コメンテーターは、本作品をはじめ多くの現代社会の問題を鋭く描く映画の数々を配給、全国各地で自主上映会を展開しているユニテッドピープル代表の関根健次さんです。

上映会「パワー・トゥ・ザ・ピープル」

市民ファンド説明会

トークセッション

第2部

14:30~15:50

ご当地エネルギー市民ファンド説明会「石狩厚田、会津、小田原、山口」



新規

市民風車ファンド2014石狩厚田

「エネルギーの未来に吹く
あたらしい風を北の大地から。」
・北海道石狩市

・募集期間: 2014年3月28日~5月30日



新規

会津ソーラー市民ファンド2014

「自然エネルギーで新しい福島を創る!」
・福島県会津地方

・募集期間: 2014年3月28日~9月30日



ほうとくソーラー市民ファンド

「自然エネルギーで未来を握り起こせ!」
・神奈川県小田原市

・募集期間: 2014年1月28日~8月31日



みんなで応援やまぐち

ソーラーファンド2014

「みんなの力で山口からのエネルギー未来を」
・山口県

・募集期間: 2014年1月23日~9月30日

被災地支援
寄付つき

上映会「パワー・トゥ・ザ・ピープル」

市民ファンド説明会

トークセッション

第3部

16:00~17:30

トークセッション「エネルギーと農の融合、新しい地域社会づくり」

今、地球規模で文明的な自然エネルギーへのエネルギーシフトが起きつつあります。これは、原発に象徴される中央独占・大規模集中・大量生産・大量消費を特徴とする「20世紀型の中央集中独占体制」から、地域自立・分散ネットワーク・知恵と創造を特徴とする「21世紀型の地域自立社会」への移行とも重なっています。地域の自然を活かした農業や食づくりと、地域に根ざした自然エネルギーづくりは、これからの地域社会に欠かせません。地域の人々が自らの創造力と地域のお金を活用したエネルギーと農業は、経済的にも社会的にも自立性の高い、新しい地域社会を生み出すことでしよう。こうした地域社会の創造には、皆さん一人ひとりの参加がカギを握っています。地域のエネルギーを「わがごと」として生み出すための新しいお金の仕組み「市民ファンド」が急速に広がっています。農と食、エネルギー、そしてお金の専門家が地域社会のこれらについて語りあいます。



金子勝
慶応義塾大学
経済学部教授



河口真理子
大和総研
主席研究員



伊藤宏一
千葉商科大学
人間社会学部教授



飯田哲也
認定NPO法人環境エ
ネルギー政策研究所 所長
(コーディネーター)

ソーラー酒蔵と ご当地名産を楽しむ会

2014年4月26日(土) 18:30~20:30

〈入場料〉¥5,000 限定60名(要予約)

霞ヶ関・虎ノ門G-style(東京都港区虎ノ門1-1-20)

会津・大和川酒造
純米吟醸「彌右衛門」



萩・澄川酒造場
純米大吟醸「環起」
東洋美人「原点おりがらみ」



ご当地エネルギーとご当地銘酒・ご当地名産との協奏を楽しむ初企画。ソーラー酒蔵に名乗りを上げたのは、会津喜多方で二百年続く大和川酒造と、萩田万川で創業百年の澄川酒造場という「因縁の会津・萩」という顔あわせです。いずれも、東日本大震災・福島原発事故や山口島根豪雨災害という被災を乗り越えて、再生可能エネルギーとともに再生を目指す「ソーラー酒蔵」が、取って置きの銘酒を振る舞います。その両地を含め、現在、公募中の4つの「全国ご当地エネルギー市民ファンド」の故郷から、それぞれ地産地消の名産を持ち寄って、銘酒とともに、みなさまに堪能していただきます。

そうした自立を目指す全国ご当地を、ぜひ市民ファンドでもご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

選び抜かれた、ご当地食材の数々



石狩厚田の漁師さんの「飯寿司」
(北海道石狩市)

飯寿司は、北海道から東北地方の海岸沿いの地域に伝わる郷土料理で、ご飯と魚、野菜類、麴を混ぜてたるに入れ、重石をのせて漬け込み、乳酸発酵させて作られます。



大和川酒造の純米吟醸「彌右衛門」
(福島県会津地方)

自社田で栽培した酒造好適米「夢の香」を使った大和川酒造のベストセラーです。ふくよかな味わいは料理との相性が最高です。



鈴廣かまぼこの「かまぼこ」
(神奈川県小田原市)

かまぼこはおさかなの身を水で晒し、塩を加えてすり、形を作って蒸しあげます。シンプルな食べ物だからこそ素材のちから、職人の心や技、ひとつひとつが大切です。



勇次水産の「ふぐ刺し」
(山口県下関市)

下関唐戸市場から直送のふぐのお刺身です。職人技の薄造りで、心地より歯ざわりとさっぱりした味わい、楽しみなおいさです。

その他、たくさんの食材をご用意してお待ちしています

●ご予約先(お問合せ)

お名前、ご連絡先をお知らせください。

メール: 140426event@greenfund.jp

電話: 070-6572-2868

担当: 渡邊・山崎

●会場案内

「霞ヶ関・虎ノ門G-style」

東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館本館 地下1F

虎ノ門駅直結 霞ヶ関駅徒歩3分 内幸町駅徒歩3分

